

福岡市公民連携ワンストップ窓口

mirai@
city.fukuoka

未来をつくるアイデアと一緒に。

mirai@は、あなたと福岡市と一緒に社会をデザインする窓口です。もっと街を楽しく、スマートに。ワクワクする未来はあなたが書いた1通のメールから始まるのかもしれません。



■ 公民共働事業 ■

「同じコストで効果増」、「同じ効果でコスト減」となるような、行政サービスの改善や、タイアップなど市と共働で事業を実施するプロジェクトです。なお、市予算を必要とする場合は、事業化決定（予算措置等）後に、公募等により事業者の選定を行います。

また、福岡市が所有するデータ（個人情報を含むデータ等は除く）を利用して、「同じコストで効果増」、「同じ効果でコスト減」となるような事業を実施する場合のご相談も受け付けています。

サポート内容

共同実施

国交省PJへ共同提案



広報支援

イベント登壇、市政だより掲載



関係者調整

関係団体協力依頼、説明会開催



例えばこんなことができます！

課題

アイカサ

「福岡市内で傘のシェアリングサービスを展開したい」
「福岡オリジナルデザインで地域貢献したい」

×

福岡市

街の回遊性や来訪者の利便性向上
ビニール傘のごみ減量を行いたい

ANA（全日空）

「郵便物の漁船輸送をドローンで代替し、CO2の削減に繋がりたい」

×

福岡市

離島や山間部等の物流困難地域の配送を効率化し、市民生活の質の向上を図りたい

mirai@

スポット提供

- ・エリマネ団体への協力依頼
- ・施設所管課調整

広報支援

- ・市政だより掲載
- ・プレスリリース

イベントPR

- ・ローンチイベントへの登壇
- ・開催調整

国交省PJへ共同提案・採択 実証フィールド提供

- ・地域や漁協との調整
- ・必要備品貸し出し

関係者周知

- ・地域住民、海上保安庁、消防局等への説明・事前周知

広報支援

- ・公開実験日の説明会場や移動手段の確保
- ・各種メディア露出

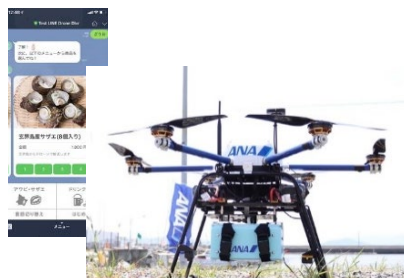
プロジェクト成功

- アイカサスポット増加！
- 市民生活が便利に！



報道件数
10件以上！

- CO2削減効果確認！
- ドローン宅配の技術・モデル検証の継続的な実施！



報道件数
20件以上！

その他事例（支援内容）：モバイルバッテリー設置（設置場所調整、会見実施）

LINE(株)、LINE Fukuoka(株)との包括連携協定（協定内容の調整、協定締結式開催）

アンカー・ジャパンとの防災協定締結（協定内容の調整、リリース）etc.

■ 実証実験フルサポート事業 ■

AI・IoTなどの先端技術を活用した社会課題の解決や生活の質の向上などにつながる実証実験プロジェクトを全国から随時募集しています。優秀なプロジェクトについては、福岡市での実証実験を全面的にサポートします。

福岡市
実証実験フルサポート事業 *Fukuoka D.C.*
主催：福岡市、共催：福岡地域戦略推進協議会

サポート内容

実証フィールド提供

公共・民間施設、地元調整、行政データ提供



広報支援

共同発表、市HPでの紹介



規制緩和

国家戦略特区を活用



例えば こんなことができます！

課題

企業の皆様

「キャッシュレスサービスの有効性や効果（市民の利便性向上・会計業務効率化）を検証したい」

×

福岡市

『キャッシュレスFUKUOKA』の取り組み（機運向上・民間企業の取り組み加速）をさらに推進したい

mirai@

プロジェクト成功

実証フィールド提供

- ・公共施設（動植物園、博物館）
- ・民間施設（屋台、タクシー）

広報支援

- ・プレスリリース
- ・各種メディア露出

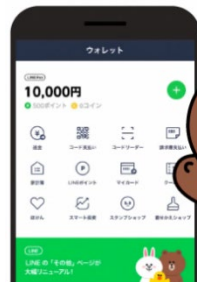
イベントPR

- ・G20イベントへの登壇
- ・ブース出展

会計事務整理

- ・関係要項改正
- ・公共施設会計事務手順整理

- 計900か所で実証実験！
- 公共施設（39施設及び20窓口）へのQRコード決済本格導入！



報道件数
70件以上！

新出光

「低炭素型交通網、移動手段の多様化・利便性向上、新たな観光モビリティとしてEVシェアリングサービスのテストマーケティングがしたい！」

実証フィールド提供

- ・九州大学、FGN、六本松421

広報支援

- ・プレスリリース
- ・報道機関向け取材会
- ・市HP掲載

関係者調整

- ・庁内調整（各施設の関係部署）

- 九州大学近郊で実証実験を開始し、福岡市中心部でも実施！
- 取材会では13報道機関が参加！



R4.11月から
サービス開始！

その他事例（支援内容）：宅配ボックス（モニター1,000名募集の広報支援）

生体センサーを活用した遠隔モニタリング（クリニック協力依頼、ローンチイベント登壇）etc.

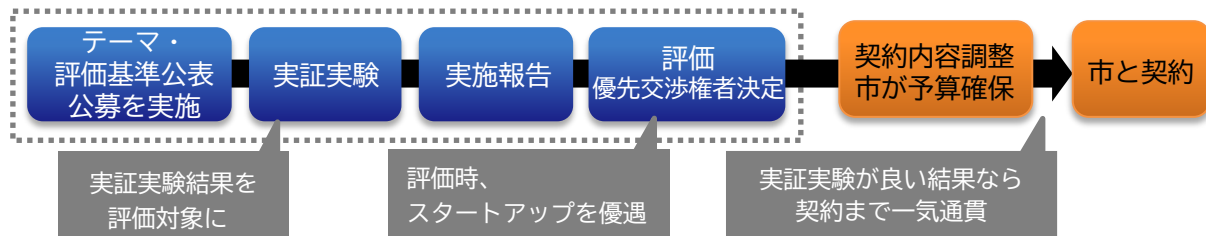
■スタートアップ公共調達サポート事業■

令和5年度から開始した、スタートアップ等のアイデアや製品のビジネス化を後押しする二つの取組みです。

①先端技術公共調達サポート

先端技術の活用に関する福岡市の事業契約について、実証実験でいい結果が得られれば、直接、契約（公共調達）につながる前提で公募を実施します。

企業のチャレンジが行政とのビジネスに直結するスキームで、意欲のあるスタートアップ等の参入を促進します。



②トライアル公共調達サポート

福岡市トライアル優良商品認定事業（※）をアップデート。

認定された商品、サービスが、実際に福岡市との契約に繋がるよう伴走支援を行います（行政ニーズとサービスのマッチング支援等）。

※ 新規性・独自性がある優れた新商品やサービスとそれを販売又は提供する地場中小企業者を福岡市が認定し、調達機会の拡大や販路開拓を支援する事業

mirai@への提案方法

提案内容を実施できる事業者であれば、365日いつでもご提案可能です！

- ① 下記アドレスへ提案書を送信
mirai@city.fukuoka.lg.jp
- ② 必要に応じて、対話を行います
（サポートにあたり審査を行う場合もあります。）
- ③ 市のサポート開始！

毎日、相談・提案 受付中！



↑詳細はこちら
or 「mirai@」で検索！

mirai@とは

スマートシティの推進に向けて、AIやIoT等の先端技術を活用した実証実験等の民間提案を支援し、行政課題や社会課題の解決に繋げることを目的とした、福岡市の公民連携ワンストップ窓口です。

いただいたご提案は、関係部局等との調整や広報支援、実証フィールドの提供、国家戦略特区を活用した規制緩和などのあらゆる支援により、その実現を市職員がサポートします。

